

取付穴参考寸法

*1: パッシビイト

番号	変更・記事	日付	確認
①	社名変更	2012.01.05	済
②	外観図面化	2016.06.10	(山本)
③	RoHS表記追記	2016.06.10	(山本)
④	寸法変更「8,5」→「11.0」	2017.01.18	(山本)
⑤	中心コンタクト形状変更	2024.04.12	(山本)



RoHS Compliant		Cd ≤ 75ppm
REMARKS	BRASS: Cd ≤ 75ppm PHOSPHOR BRONZE: Pb < 4wt%	

7	6	5	4	3	2	1	番号	部品名	材質	数量	処理	備考	製図	検図	承認	確認	品名
		圧着スリーブ	中心コンタクト	ホルダー	絶縁体	シェル			黄銅	1	Ni		山	檜	山	三	SMA-PJ-1.5DWA
									ベリリウム銅	1	AU		'24.04.12	'24.04.12	'24.04.12	'24.04.12	
									黄銅	1	Ni		本	澤	本	村	
									テフロン	1	--						
									ステンレス	1	*1						
													日付	2003.10.24			
													投影法			株式会社 トーコネ TO-CONN CO., LTD.	図番 J-1122008

仕 様 書

品 名 SMA-PJ-1.5DWA

No. 1120702

図 番 J-1122008

株式会社トーコネ

定 格 1 参考規格 EIAJ RC-5234
2 公称インピーダンス 50Ω

確 認	検 印	作 成
山 12.01.05 本	檜 12.01.05 澤	山 12.01.05 口

	項 目	条 件	規 格
1	構造及び形状寸法 材 質 仕上げ及び表示	添付図に示す (図番 J-1122008)	異常のないこと
2			
3			
4	絶縁抵抗	DC 500V	5000MΩ以上
5	耐電圧	AC 750V 1分間	異常のないこと
6	接触抵抗	接触間の電圧降下は、約1KHzの交流又は直流で1mVを越えない方法にて	3mΩ以下
7	電圧定在波比	0.5~6GHzまで	1.2以下
8	互換性	規格に準ずるコネクタと結合したとき	異常なく結合すること
9	雌コンタクトの保持力	規格ピンゲージ0.28N以上	異常のないこと
10	ケーブル接続強度	軸方向引張力 49N以上	異常のないこと
11	結合部接続強度	軸方向引張力 約180Nを加えたとき	ねじ部の変形などの異常がないこと

GKQM-19-1

	変更履歴	日 付
1	社名変更	2012. 01. 05
2		
3		

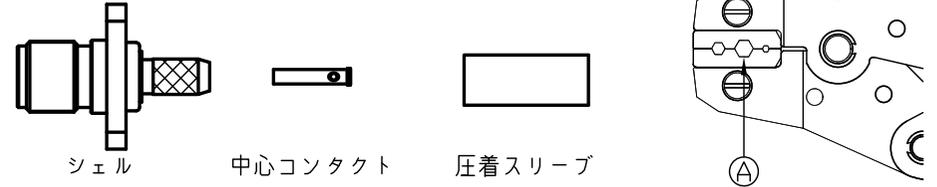
SMA-PJ-1.5DWA 取付仕様書

適合ケーブル 1.5D-2W、1.5D-QEW ▲

専用圧着工具
TA-17
(本体表示: 50-0203)

図番
J-1122008

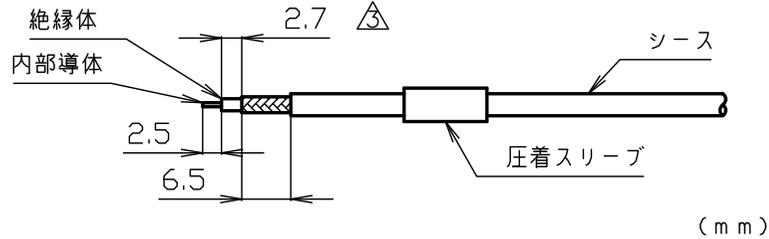
部品構成



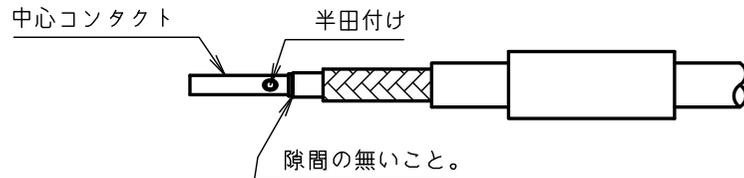
製図	検図	承認	確認
山本	檜澤	山本	三村
'24.04.12	'24.04.12	'24.04.12	'24.04.12



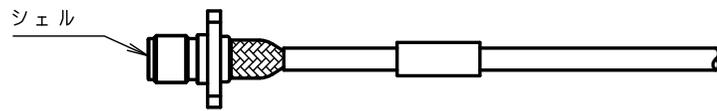
番号	変更・記事	日付	確認
①	社名変更	2012.01.05	済
②	適合ケーブル追記	2014.01.30	済
③	2.0 → 2.7 寸法変更	2014.01.30	済
④	中心コンタクト 形状変更	2024.04.12	済



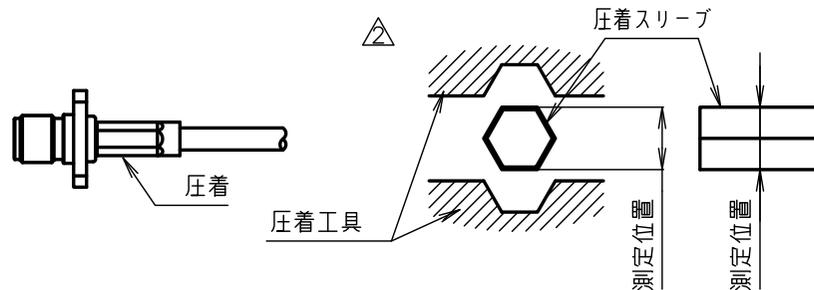
① 同軸ケーブルに圧着スリーブを通し、図中の寸法で切りとる。



② 中心コンタクトを装着し、半田付けを行なう。
この時、中心コンタクト、絶縁体間に隙間が無いこと。

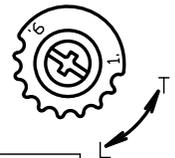


③ ケーブルの絶縁体と外部導体の間にシェルを装着する。



④ 装着が終わったら、圧着スリーブを図の位置まで上げて圧着工具のA部で圧着して作業を終了する。
この時、図中の位置で寸法を測定し、クリンプ高さにより工具の強度調整用ダイヤルを設定して下さい。

測定位置でのクリンプ高さ3.85~4.00mm



強度調整ダイヤル